

講演会 超高齢社会のなかドイツにまなぶ

■日時：2017年3月4日（土）14:00～17:00

■会場：大阪大学中之島センター 講義室 702（定員 60 名）
大阪市北区中之島 4-3-53 TEL.06-6444-2100 <http://www.onc.osaka-u.ac.jp/>

■前座

浜渦 辰二（大阪大学・臨床哲学）

「ドイツの介護保険、後見人制度、事前指示書」

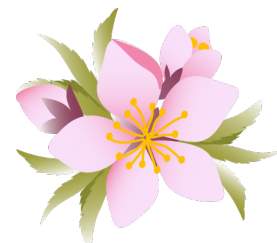
■講演

渡邊=レグナー・嘉子（DeJaK〔文化を配慮した介護〕-友の会代表）

「ドイツにおける高齢者介護と認知症ケア」

司会：青木 健太（大阪大学大学院博士後期課程院生・臨床哲学）

進行：藤本 啓子（患者のウェルリビングを考える会・代表）



■趣旨：ドイツの介護事情や認知症ケアに詳しい渡邊=レグナー・嘉子さんをドイツからお招きして、ドイツの介護制度と認知症ケアの最新状況を学びます。

■略歴：静岡県湖西市出身。立教大学大学院修士課程修了。1978年から東京の大学で英語講師を勤めた後、1981年渡独。ベルリン工科大学およびベルリン自由大学にて教育学、現代史、日本学専攻。ベルリン自由大学およびボフム大学等で日本語講師。2012年、ドイツ在住の日本人の高齢化問題に対応するため、ドイツ全国規模のDeJaK(デーヤク：文化を配慮した介護)-友の会を設立。以後日独高齢者問題に関しての情報収集とその普及活動 および公共機関への働きかけなどで活躍。



■参加費：無料

■お問い合わせ・参加申し込み……参加予約が必要です
はがき又はメールでお申し込みください
（氏名、TEL、FAX、メールアドレスを明記）
定員になり次第締め切ります。

満席となりお断りする場合にのみ、連絡いたします。

〒560-8532 豊中市待兼山町1番5号

大阪大学文学研究科 浜渦研究室気付

「ケアの臨床哲学」研究会 宛

E-mail : yoshinokumano@gmail.com

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/~cpslama/clph-care/clph-care.htm>



共催：・患者のウェル・リビングを考える会（神戸） http://www.geocities.jp/well_living_cafe/

・〈ケア〉を考える会（京都・岡山） <http://care-kyoto.jimdo.com/>

・科研プロジェクト「定常型社会におけるケアとそのシステム」

・からほりさろん(大阪) <http://odekake-karahori.com/salon/>

・合同会社医療介護連携研究所・ぼちぼちいこ会(大阪) <http://iryorenkeikenkyujo.hp.gogo.jp/sp/>